

お客様各位

フィデリティ投信株式会社

## ライブドアに対する弊社の考え方および保有状況に関して

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、ご存知の通り、ライブドア(東証マザーズ上場)が証券取引法違反の疑いで捜査を受けていることが報じられていることを受けて、同社に対する弊社の考え方や保有状況等に関して、ご説明させていただきます。

### 当銘柄及び市場への影響に関する弊社の考え方

16日の各種メディアや新聞などで、東京地検特捜部が、証券取引法違反(風説の流布など)の疑いで、ライブドア本社や堀江貴文社長の自宅など関係先の家宅捜索に着手したと報じられました。

ライブドア社の今後に関しては、このあとの捜査の経緯を見守るほかありませんが、同社のブランドイメージに少なからずマイナス影響が出ることを考えると、今後の事業展開に何らかの影響が出る可能性は否定できないと思われます。また、ここ最近のネット関連銘柄の急激な株価上昇と一部の銘柄で高値警戒感が指摘されていたことを考えると、他のネット関連銘柄に波及的な影響が出る可能性もあるといえるでしょう。

しかしながら、日本株式市場の中長期的な成長を促す企業収益の改善やマクロ指標の改善などを考えると、日本株式市場の中長期的成長に期待しているという見方に変わりはありません。

今回の騒動に関しては、ライブドア本体やその関連銘柄、ネット関連銘柄全般への影響も含めて予断を許さない状況ではありますが、状況を常に注意深く見守り、必要な対応を適宜とってまいります。

フィデリティ投信では、これまで同様、個別銘柄の徹底的な調査・分析により、投資魅力が高いと判断した多くの銘柄に分散投資を行い、常に組入れ銘柄をモニターしながら投資判断を行っております。お客様におかれまして、これまで同様、長期的な展望で弊社のファンドにご投資くださいますよう、お願い申し上げます。

今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

### フィデリティ投信の保有状況

フィデリティ全体としては、2005年12月末現在、ライブドア社の発行済株式総数の6.88%を保有しております。なお、2005年9月末現在の提出済み大量保有報告書における同保有比率は、9.14%でした。個別ファンドの組入れ状況は、次ページに添付します。

敬具

(添付資料)

フィデリティ投信の公募ファンドにおけるライブドア株の保有状況

(日本株を投資対象としないファンドや専用ファンドを除く、セレクトファンド以外はマザーファンドベース)

ファンド名	直近四半期末(2005年12月末) 組入上位10銘柄	直近運用報告書 における組入比率(%)	
		組入比率	基準日
フィデリティ・日本成長株・マザーファンド	該当なし	05.11.30	<b>0.78</b>
フィデリティ・日本小型株・マザーファンド	<b>1.5% (組入第9位)</b>	05.11.30	<b>1.81</b>
フィデリティ・日本配当成長株・マザーファンド	該当なし	-	-
フィデリティ・日本優良株・マザーファンド	該当なし	05.10.31	<b>0.72</b>
フィデリティ・日本バリュー・マザーファンド	<b>3.0% (組入第7位)</b>	05.11.2	<b>2.19</b>
フィデリティ・ジャパン・アグレッシブ・グロース・マザーファンド	該当なし	05.10.31	<b>2.04</b>
フィデリティ・セレクト・ファンド(テクノロジー)	該当なし	05.8.19	該当なし
フィデリティ・セレクト・ファンド(市況関連)	該当なし	05.8.19	該当なし
フィデリティ・セレクト・ファンド(金融サービス)	該当なし	05.8.19	<b>3.86</b>
フィデリティ・セレクト・ファンド (コミュニケーション)	該当なし	05.8.19	該当なし
フィデリティ・セレクト・ファンド(消費関連)	該当なし	05.8.19	該当なし
フィデリティ・グローバル・マザーファンド	該当なし	05.11.30	該当なし
フィデリティ・バランス・マザーファンド	該当なし	05.11.30	<b>0.18</b>

弊社の開示基準により、2005年12月末現在の組入上位10銘柄および直近運用報告書の基準日(半期運用報告書を作成している場合はその基準日)の全保有銘柄の情報に基づき作成。

組入比率は、純資産総額比。